

宇都宮で3年ぶりとなるクラブチーム世界一決定戦の開幕戦

## FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya Opener 2022

### 2022 シーズン 激動の開幕戦を制したのは「UB (ウーブ) /セルビア」!

FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya 実行委員会（実行委員長：宇都宮市長 佐藤栄一）は、3人制バスケットボール「3x3」のクラブチーム世界一決定戦「FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya Opener 2022」を5月13日（金）～15日（日）に、宇都宮二荒山神社参道及びバンバ市民広場にて開催いたしました。



©FIBA 3x3



### ■過去2年の中止を乗り越え、3年ぶりに世界最高峰の戦いが宇都宮市に！約4.8万人の観衆が世界一のプレーに魅了される

3x3 世界最高峰の戦いが、2019年の開催以来3年ぶりに、シーズン開幕戦「Opener（オープナー）」として宇都宮市に帰ってきました。

この晴れの舞台に、東京2020オリンピックで金メダルを獲得したラトビア代表選手を擁する「RIGA（リーガ）/ラトビア」や、銅メダルを獲得したセルビア代表選手を擁する「LIMAN（リマン）/セルビア」など、2022シーズンの参戦が認められた FIBA 3x3 チームランキング上位チームが参戦。そして、開催都市枠として地元宇都宮を背負い「UTSUNOMIYA BREX.EXE（UTSUNOMIYA）」が参戦。予選が行われた5月14日（土）には、朝の雨空が試合開始直前に青空に変わる祝福も受けながら、2022シーズンのクラブチーム世界一を決めるセレモニアルな開幕戦「Opener」を開催しました。

3 チーム総当たり戦の予選を勝ち抜いた8チームがトーナメント方式で対戦。予選を通してどのチームが勝ち上がったもおおしくないハイレベルな戦いが続く中、決勝のカードに決まったのは、予選を通して全試合ノックアウトで勝ち上がった「PRINCETON（プリンストン）/アメリカ合衆国」と、予選で PRINCETON と同 Pool で苦杯をなめさせられた「UB（ウーブ）/セルビア」による、まさかの再戦に。

リベンジを狙う UB は、東京2020オリンピック3位のセルビア代表メンバーのデヤン・マイストロビッチ選手を中心に、出だしかから全選手がバランスよく加点。対する PRINCETON は、カリム・マドックス選手の高さを活かした攻守にわたる活躍で一進一退の展開へ。世界一のスキルと迫力に満員の観客が沸き立つ中、抜け出したのは UB。準決勝でも豪快なダンクで試合を締めくくったストラヒニャ・ストヤビッチ選手が、ここぞとばかりに内外で連続得点。追いつがる PRINCETON のタフなディフェンスを前に、ラストはタイミングをずらして打ち切った2ポイントシュートを見事に決め、22-16のノックアウトで UB を優勝に導きました。

MVP は決勝で4本の2ポイントを含む13得点をあげた UB のストラヒニャ・ストヤビッチ選手。UB は予選を1勝1敗の2位通過、そして準々決勝ではオーバータイムにもつれ込む熱戦を繰り広げるなど、苦しい試合を一つずつ乗り

越えての嬉しい栄冠となりました。

FIBA 3x3 World Tour の栄えある開幕戦「Opener」として選ばれた宇都宮の地で、前日のセレモニーも含め3日間で延べ4.8万人の来場者が3x3観戦に胸を躍らせました。



UB ストラヒニャ・ストヤビッチ選手

©FIBA 3x3



©FIBA 3x3

## ■ 2023・2024 シーズンにも宇都宮市での Opener の開催が決定！

大会前日の5月13日（金）にはオープニングセレモニーを執り行い、勇壮な和太鼓やBMXによる華々しいパフォーマンス、そして壮大な桜吹雪が舞い散る中、幕を開けました。

実行委員会委員長である宇都宮市長 佐藤栄一は、新型コロナウイルス感染症の影響による2大会の中止を経て3年ぶりに開催に至れたことを受け、大会関係者への感謝を伝えるとともに、『World Tourの開幕と「3x3のまち宇都宮」を全世界に発信してまいります。』と力強く意気込みを述べました。また、2023シーズン及び2024シーズンにおいても宇都宮市を舞台に「Opener」を開催することを、国際バスケットボール連盟（FIBA）及び実行委員会に属するクロススポーツマーケティング株式会社と合意したことを報告しました。



FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya 実行委員会委員長 佐藤 栄一（宇都宮市長）

## ■ 日本から史上最多の4チームが出場！世界への挑戦を懸けたワイルドカード枠は TOKYO (TOKYO DIME.EXE) が勝ち取る

予選を戦う12チームの最後の1枠を争う「ワイルドカード枠」には、世界最大規模の3x3グローバルリーグ「3x3.EXE PREMIER」から、TOKYO DIME.EXE（TOKYO）、SHINAGAWA CC WILDCATS.EXE（SHINAGAWA）、そしてリーグ登録選手から若手有望株を選出した3x3.EXE PREMIER ユース選抜（ASAKUSA）の3チームが出場。世界戦豊富なメンバーにB2リーグ「バンビシャス奈良」所属の藤高 宗一郎選手を加えた布陣で臨むTOKYOが実力の差を見せつけ、ワイルドカード枠を勝ち取りました。

対するSHINAGAWAもブラ・ブサナ・グロリア選手がインサイドで力を見せ善戦。若さが光るASAKUSAは、前日の関東大学バスケットボール選手権大会で優勝し、優秀選手賞を獲得した浅野 ケニー選手（SIMON.EXE 所属）が能力の高さを見せ躍動するシーンもあり、3x3の明るい未来を感じさせるプレーを見せました。



TOKYO (TOKYO DIME.EXE) 藤高 宗一郎選手

©FIBA 3x3



ASAKUSA (3x3.EXE PREMIER ユース選抜) 浅野 ケニー選手

©FIBA 3x3

## ■ホームタウン宇都宮市を背負い戦った UTSUNOMIYA (UTSUNOMIYA BREX.EXE) 決勝 トーナメント進出ならずも久々の世界戦に手ごたえ

開催都市枠としてオープニングセレモニーでも熱い意気込みを語った「UTSUNOMIYA」は、東京 2020 オリンピック 3 位のセルビア代表が所属する強豪 LIMAN (リマン)、リトアニアの SAKIAI (シャケイ) を相手に予選突破を目指す戦い。

ホームタウン宇都宮市のファンで満員となった会場の後押しを受け、長年にわたりチームを支える齊藤 洋介選手、自国セルビアの国内ランキングでも上位のドゥサン・サマルジッチ選手の随所に光るプレーにより肉薄する時間が続きましたが、両試合ともあと一歩が届かず。悔しい予選敗退となるも、会場からはこの日一番の大きな拍手が送られました。



UTSUNOMIYA (UTSUNOMIYA BREX.EXE) 齊藤 洋介選手



UTSUNOMIYA (UTSUNOMIYA BREX.EXE)

ドゥサン・サマルジッチ選手

©FIBA 3x3

## 『FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya Opener 2022』 試合結果

■ 5月14日(土) : ワイルドカード枠予選 ※赤枠 1 チームが同日の予選へ進出

| QUALIFY DRAW      |               |                   |                 |
|-------------------|---------------|-------------------|-----------------|
| TEAMS             | TOKYO<br>(日本) | SHINAGAWA<br>(日本) | ASAKUSA<br>(日本) |
| TOKYO<br>(日本)     |               | ○ 21-13           | ○ 19-8          |
| SHINAGAWA<br>(日本) | ● 21-13       |                   | ○ 17-12         |
| ASAKUSA<br>(日本)   | ● 8-19        | ● 12-17           |                 |

■ 5月14日（日）：予選 ※赤枠2チームが5月15日（日）の決勝トーナメントへ進出

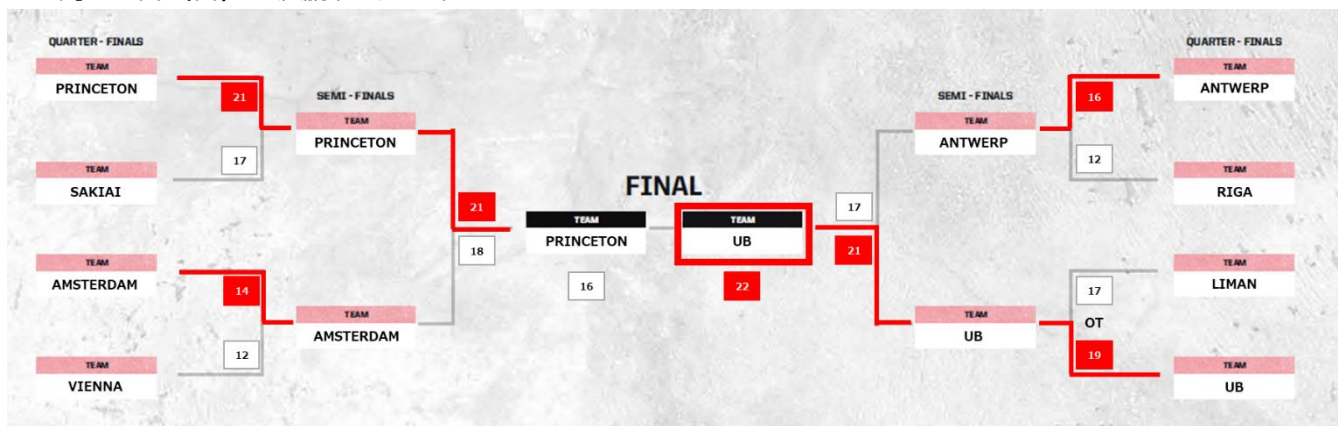
| POOL A                 |              |                   |                        |
|------------------------|--------------|-------------------|------------------------|
| TEAMS                  | UB<br>[セルビア] | LAUSANNE<br>[スイス] | PRINCETON<br>[アメリカ合衆国] |
| UB<br>[セルビア]           |              | ○ 21-15           | ● 17-21                |
| LAUSANNE<br>[スイス]      | ● 15-21      |                   | ● 15-22                |
| PRINCETON<br>[アメリカ合衆国] | ○ 21-17      | ○ 22-15           |                        |

| POOL B              |                   |                     |                    |
|---------------------|-------------------|---------------------|--------------------|
| TEAMS               | ANTWERP<br>[ベルギー] | JEDDAH<br>[サウジアラビア] | VIENNA<br>[オーストリア] |
| ANTWERP<br>[ベルギー]   |                   | ○ 21-15             | ○ 21-18            |
| JEDDAH<br>[サウジアラビア] | ● 15-21           |                     | ● 10-21            |
| VIENNA<br>[オーストリア]  | ● 18-21           | ○ 21-10             |                    |

| POOL C             |                 |                   |                    |
|--------------------|-----------------|-------------------|--------------------|
| TEAMS              | LIMAN<br>[セルビア] | ŠAKIAI<br>[リトアニア] | UTSUNOMIYA<br>[日本] |
| LIMAN<br>[セルビア]    |                 | ○ 21-20           | ○ 22-17            |
| ŠAKIAI<br>[リトアニア]  | ● 20-21         |                   | ○ 22-16            |
| UTSUNOMIYA<br>[日本] | ● 17-22         | ● 16-22           |                    |

| POOL D              |                |                     |               |
|---------------------|----------------|---------------------|---------------|
| TEAMS               | RIGA<br>[ラトビア] | AMSTERDAM<br>[オランダ] | TOKYO<br>[日本] |
| RIGA<br>[ラトビア]      |                | ● 19-21             | ○ 21-11       |
| AMSTERDAM<br>[オランダ] | ○ 21-19        |                     | ○ 22-13       |
| TOKYO<br>[日本]       | ● 11-21        | ● 13-22             |               |

■ 5月15日（日）：決勝トーナメント



■ 最終順位

- 1位：UB（ウーブ）/セルビア
- 2位：PRINCETON（プリンストン）/ アメリカ合衆国
- 3位：ANTWERP（アントワープ）/ ベルギー
- 4位：AMSTERDAM（アムステルダム）/ オランダ
- 5位：LIMAN（リマン）/ セルビア
- 6位：ŠAKIAI（シャケイ）/ リトアニア
- 7位：RIGA（リーガ）/ ラトビア
- 8位：VIENNA（ヴィエナ）/ オーストリア
- 9位：UTSUNOMIYA（ウツノミヤ）/ 日本 ※UTSUNOMIYA BREX.EXE
- 10位：LAUSANNE（ローザンヌ）/ スイス
- 11位：JEDDAH（ジェッダ）/ サウジアラビア
- 12位：TOKYO（トウキョウ）/ 日本 ※TOKYO DIME.EXE
- 13位：SHINAGAWA（シナガワ）/ 日本 ※SHINAGAWA CC WILDCATS.EXE
- 14位：ASAKUSA（アサクサ）/ 日本 ※3x3.EXE PREMIER ユース選抜

## 【参考】

大会公式ウェブサイト：<https://3x3exe.com/worldtour/>

3x3 うつのみや Instagram：<https://www.instagram.com/3x3utsunomiya/>

FIBA 3x3 公式ウェブサイト：<https://fiba3x3.com/>

## ■大会当日の様子（提供素材について）

実行委員会からの提供写真をご希望の際は、以下よりダウンロードしてください。

- ・5月13日（金）分：[0513\\_WT\\_Sokuho](#) ※オープニングセレモニー、RIGA 選手による小学校訪問など
- ・5月14日（土）分：[0514\\_WT\\_Sokuho](#) ※日本チームの試合など
- ・5月15日（日）分：[0515\\_WT\\_Sokuho](#) ※バンパ通りの様子や表彰式など

※ご使用の際は「@FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya 実行委員会」を記載してください。



## 【FIBA からの提供素材】

主催の国際バスケットボール連盟（FIBA）からの提供素材をご希望の方は、以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

■映像：日本4チームの試合（計7試合）、決勝のフルゲーム及びハイライト

■写真：全試合

※映像のフルゲーム素材は編集（切り取り）を前提とした提供であり、フルゲームをそのまま配信することは禁止となります。

※申請のご連絡の際、企画・番組の詳細を合わせてご連絡ください。

※上記以外の試合の素材を希望される場合は、以下のお問い合わせ先までご連絡ください。FIBA の判断により提供できる場合がございます。

### 【報道関係者 お問い合わせ先】

FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya 実行委員会 安野・山田

（クロススポーツマーケティング株式会社内）

TEL: 03-5282-7655 / MAIL: wtum@xsmktg.com

## 【ご参考】宇都宮市と3人制バスケットボールの歩み

宇都宮市は、2016年から国際バスケットボール連盟(FIBA)が主催する「3人制バスケットボール」のクラブチーム世界一決定戦「FIBA 3x3 World Tour」を、約1600年にわたって宇都宮の街を見守り、歴史・文化と近代的な街並みが融合したロケーションの「宇都宮二荒山神社」を舞台に誘致し、「3x3のまち、宇都宮」をスローガンに掲げ、多くの宇都宮市民及び県外、国外から集まった人々へ世界最高峰の戦いを体感できる機会を提供するとともに、宇都宮の食や文化、魅力を世界へ発信してきました。

また、市内小中学校への3x3公式球の配布や屋外バスケットゴールの設置、大会本番のコートで決勝戦を行う「宇都宮市長杯」U12 3x3大会の開催、更には大会出場選手が小学校を訪問し、子どもたちとの交流を行う学校訪問事業など、3人制バスケットボールを通して子どもたちが3人制バスケットボールに親しみやすい環境づくりにも積極的に取り組んでいます。

2020年、2021年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya Masters」をはじめ、3x3イベント等は開催できませんでしたが、再び日常を取り戻しつつある2022年、2年越しに2016年から数々の熱戦を見届けてきた3x3の聖地「宇都宮二荒山神社」から「FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya Opener 2022」をスタートさせ、初の正式種目として行われた「TOKYO2020」を通じて高まった3x3のボルテージを、宇都宮から『世界』へ向けて再び発信していきます。



## 【ご参考】国際バスケットボール連盟 正式競技「3×3」について

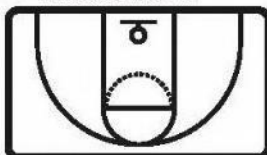
「3x3」とは、かつてストリートなどで「3on3」として知られていた3人制バスケットボールに世界統一の競技ルールを設け、正式競技種目として国際バスケットボール連盟(FIBA)が推進している競技です。

### ■ Points/特徴

- 都市を象徴するランドマークを舞台に“整備されたインフラ”を活用する都市型スポーツ
- “SPORTS” “MUSIC” “DANCE”などが融合した新しいスポーツエンターテイメント
- ハイトラフィックな場所にコートを設置することで多様な人々を魅了

### ■ Rule/ルール

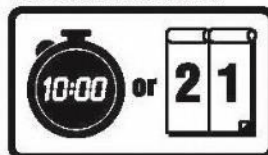
コートは5人制の約半分



1チーム3人でプレー(控え選手1人)



1試合10分または21点先取



ボールサイズは6号球、重さは7号球



ショットクロックは12秒



※シュートを打つまでの制限時間

チームファウル制限は6回

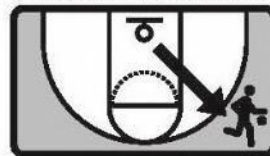


※7回目以降のファウルで相手にフリースロー

ラインの外側からのシュートは2点  
内側からのシュートは1点



攻守交代したらボールを一度  
ラインの外に出さなければならない



## ■ History/歴史

2007 年：Youth Olympic Games における競技採用が決定

2010 年：Youth Olympic Games in Singapore で 3x3 競技開催

2011 年：国別代表戦 FIBA 3x3 World Cup 初開催

2012 年：クラブチーム世界選手権「FIBA 3x3 World Tour Masters」初開催

2014 年：世界に先駆けて日本のプロリーグ「3x3.EXE PREMIER」開幕

2016 年：宇都宮にて「FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya Masters」初開催

2017 年：IOC 総会にて「3x3」オリンピック正式種目化決定

：宇都宮にて 2 回目となる「FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya Masters」開催

2018 年：宇都宮にて 3 回目となる「FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya Masters」開催

2019 年：宇都宮にて「FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya Final」初開催

：TOKYO2020 出場国男女 8 カ国中 4 カ国決定

【男子】セルビア／ロシア／中国／日本 【女子】ロシア／中国／モンゴル／ルーマニア

2020 年：新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya Masters」開催中止

2021 年：新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「FIBA 3x3 World Tour Utsunomiya Masters」開催中止

2021 年 7 月 25 日-29 日：TOKYO2020「3x3」競技開催

【男子】ラトビア（金）／ROC（銀）／セルビア（銅）／ベルギー／オランダ／日本／ポーランド／中国

【女子】アメリカ（金）／ROC（銀）／中国（銅）／フランス／日本／イタリア／ルーマニア／モンゴル

